

記入例

【加点申請書（放課後児童対策等事業指導員用）】

（受験者本人記入欄）

受験番号 〇〇〇〇〇〇 名 前 堺 まなぶ 生年月日 平成 14 年 12 月 2 日

私は以下のとおり、加点対象となる経験があるため、加点（ オ ）を申請します。

※以下の加点の条件を再度確認し、☒してください。また、活動した事業者名を記入してください。

○活動内容 ☒ 放課後児童対策等事業指導（堺市での経験に限る）

○事業者名 株式会社●●

○活動期間 ☒ 令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

○活動回数 ☒ 活動：40 回以上

※1 日 3 時間以上の活動を 1 回と数え、3 時間未満の活動については数えません。

忘れずに署名し
てください。

上記の内容で相違ありませんので、申請します。

なお、活動状況によっては、加点が認められない場合があることを了承します。

申請者署名 令和 7 年 4 月 13 日 堺 まなぶ

※本人記入欄に記入し、署名のうえで、1 次筆答試験当日に持参してください。

令和 年 月 日

○事業者名 _____

○活動期間 _____ 月

※令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まである期間を記入すること。
ただし、実習等で途中の期間がある場合は、その期間を計上すること。

○総活動時間数 _____ 回

※総活動時間数は把握できず、活動日数に換算して記入すること。
※活動日数については、1 日の活動が 3 時間未満の場合は 1 日という扱いも
しないこと。

○特記事項 _____

この欄は記入しないでください。

	確認欄	可否欄	可否の内容
委員会 確認欄	この欄は記入しないでください。		可 活動状況について、特に問題はない。 否 活動に対しての意欲が極端に欠ける態度であり、 こどもに対しての姿勢にも問題がある。